

みのり

学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

新たな人生に飛翔する219名に幸多かれ！



【←感謝の送辞】

【答辞に万感の思い→】



3月2日(金)、萬歳同窓会長代理、小池加茂市長、塚田PTA会長をはじめ多くのご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもと、第113回卒業証書授与式が盛大に挙行されました。

校長は、式辞で生徒の3年間の努力を称えるとともに、「自分と他者とをともに“かけがえのない存在”として大切にしてほしい」「“行不由徑”(行くに徑こみちに由よらず)のごとく、大道を歩んでほしい」「“農は国の基”、加茂農林高校で農業を学んだことに誇りを持ってほしい」とはなむけの言葉を送りました。

在校生代表の青海会会長高橋誉門さんは、体育祭、青海祭での頼もしい3年生の姿や、農業実習、課題研究発表の素晴らしさに触れ、「今まで受け継がれてきた伝統を守り、さらに良い学校になるようにしていきたい」と送辞を述べました。

卒業生代表の前青海会会長矢澤匠いとさんは、高校3年間の何気ないような日常の出来事を愛おしんだ上で、「歴史と伝統を守り、壊し、創り、加茂農林高校の新世紀を築いてください」「失敗も後悔もたくさん経験して、全力で青春時代を駆け抜けてください」と答辞に万感の思いを込めました。

最後に「農林邦家の基の道を…嗚呼われ希望の光をたどる」と校歌を歌い、吹奏楽部の演奏と大きな拍手に送られ、堂々と巣立っていきました。

進学に就職にと、新たな人生に飛翔する219名。心から卒業生の活躍と幸せをお祈りします。

ドキドキ・ワクワクのFSシンガポール研修！

1月30日から2月2日まで、SPH事業のFSの1年生4名が、シンガポール研修に行ってきました。ドキドキ・ワクワク、充実の4日間だったようです。



○MADRASAH ALJUNIED AL ISLAMIAM(語学学校)で、同世代の若者と交流。緊張しながらも、約40人の前で英語でスピーチしました。

○スマホの画像を見せながら、日本の文化を英語で紹介。折り紙や本校の雪景色、着物姿、アニメの話で盛り上がりました。楽しい時間でした。



○シンガポールは、華人、マレー系、インド系等からなる多民族国家。リトルインディアのマーケットで食材を比較。商品にも文化の違いが…。

○新潟市とほぼ同じ面積(約719km²)に561万人が住むシンガポール。効率的に葉物野菜を生産する農場KOK FAH TECHNOLOGY FARMに圧倒。



1学年「総合学習」FS活動報告会開催！



2月16日(金)、「総合学習」最終回でのFS活動報告会。1学年みんな、異文化理解や持続可能な開発の必要性を考えました。

1・2年生進学ガイダンスを実施しました！



2月1日(木)放課後、視聴覚教室で、1・2年生進学ガイダンスが実施されました。この日、学年末考査を終えた3年生4名が、それぞれの受験体験を後輩に伝え、高い目標を目指して頑張っ

てほしいとエールを送りました。

3年生からは、「小論文のテーマを見て『やばい』と思ったが、とにかく書いた」「成績はなるべく『5』に近づけるように」「欠席をしない、部活を最後まで続けることで自分のPRできることを作った」「必ずオープンキャンパスに行き、志望校は大学を見て決めること」など、たくさんの貴重なアドバイスをいただきました。1・2年生の皆さん、ここから受験生としての生活が始まります。目標の達成目指して頑張りましょう。話をしてくれた3年生に感謝です。本当にありがとうございました。

新潟県職員等採用試験も将来の選択肢に！



1週間程前、「平成30年度新潟県職員等採用試験総合案内」(写真)が進路指導室に届きました。高校卒業程度の試験が、今年は9月23日(日)に行われること、試験職種として昨年は一般事務、警察事務、総合土木、電気が行われたこと(今年は後日公表予定)が書かれていました。他にも警察官B試験が9月16日(日)にあります。

ところで、3月3日(土)、新潟市のホテルで加農・農地会の総会があり、環境緑地科環境土木コースの教員とともに参加しました。加農・農地会とは、土地改良事業に関係する本校同窓生の組織で、蒼々たる先輩がおられることを実感。生徒の皆さんには先輩達に続いてほしいと思ったものです。

私たちは、知らないことで、あるいは自分には無理と決めつけて、せっかくのチャンスを逃していることがあります。是非皆さんには、進学でも、公務員試験でも、民間企業就職でも、まずは視野を広めて調べ、その上で自分の目標を定め、その実現に向けて努力してほしいと願っています。

スキー部「にいがた妙高はね馬国体」役員で参加！



2月25～28日、妙高市で開かれた「にいがた妙高はね馬国体」。本校スキー部10名が競技役員として参加しました。

担当は、ジャイアントスラローム競技。赤倉観光リゾートスキー場で、お揃いのジャンパーをまとい、3日間の大役を立派に果たしました。今シーズンは、各種大会でも入賞したスキー部の皆さん。この貴重な経験を活かして、さらに大きく成長するものと期待しています。お疲れ様でした。ありがとうございました。

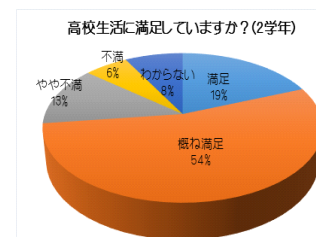
佐藤寛那さん「私たちと農業・JA」意見文奨励賞！



2月8日(木)、JA新潟教育センターで、「私たちと農業・JA」意見文の表彰式が行われ、3年佐藤寛那さんが奨励賞を受賞しました。

佐藤さんは、「地域社会に寄り添うJA」と題して、祖母の編み物教室、お祭りのカレー店出店、過疎地のガソリンスタンドなどを例に出しながら、営利を目的としないJA(農業協同組合)が地域の農業や社会を支えていることを述べていました。あたたかい視線を感じる優れた作品ととても評判でした。

「学校生活等に関する意識調査」まとまる！



2月に実施した「学校生活等に関する意識調査」の結果がまとまりました。一部紹介します。

「高校生活に満足していますか」には、2学年(基準学年)の73%が「満足、概ね満足」と回答。主な理由に「親しい友人がいる」「学校・学級の雰囲気が良い」を上げていました。一方、19%が「やや不満、不満」と回答し、主な理由に「雰囲気」「授業・学習」を上げていました。

しっかり分析して、良いところはさらに伸ばし、課題は改善するように気を付けていきたいものです。協力ありがとうございました。